

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月6日

上場会社名 株式会社 山梨中央銀行

上場取引所 東

コード番号 8360 URL <http://www.yamanashibank.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役頭取

(氏名) 芦澤 敏久

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営企画部長

(氏名) 関 光良

TEL 055-233-2111

四半期報告書提出予定日 平成21年8月10日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	14,647	△5.1	2,738	△38.2	1,419	△52.0
21年3月期第1四半期	15,436	—	4,433	—	2,961	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	7.70	—
21年3月期第1四半期	16.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	2,669,781	156,753	5.8	847.89
21年3月期	2,605,532	146,722	5.6	793.66

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 156,260百万円 21年3月期 146,272百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	28,300	△5.3	4,500	△15.1	2,500	△26.1	13.56
通期	56,000	△7.1	9,300	25.9	5,400	△6.4	29.30

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	189,915,000株	21年3月期	189,915,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	5,621,960株	21年3月期	5,615,858株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	184,294,197株	21年3月期第1四半期	184,456,035株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、環境の変化等により異なる結果となることがあります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間のわが国経済は、設備投資や個人消費で弱い動きが続いたものの、大幅な減少を示していた輸出や生産に持ち直しの動きがみられるなど、景気の底入れが窺われる状況となりました。

この間の金融情勢をみますと、日経平均株価が一時1万円台を回復するなど上昇基調を辿ったほか、為替相場はやや円高傾向で推移しました。

当行グループの主たる営業基盤である山梨県経済をみますと、生産において一部下げ止まりの動きがみられたものの、企業収益の減少や雇用・所得環境の悪化から、設備投資や個人消費が低調に推移するなど、厳しい状況が続きました。

当第1四半期連結会計期間の経営成績について、経常収益は、貸出金利息の減少などにより、前年同期比7億89百万円減少し、146億47百万円となりました。

経常利益は、貸倒引当金繰入額が前年同期比9億53百万円増加したことなどから、同16億95百万円減少し、27億38百万円となりました。

四半期純利益は、前年同期比15億42百万円減少し14億19百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

主要勘定の増減について、預金は、個人預金の増加等により平成21年3月末比212億円増加し、2兆3,211億円となりました。また譲渡性預金を含めた総預金は、同500億円増加し、2兆4,623億円となりました。

貸出金は、法人向貸出の減少等により平成21年3月末比258億円減少し、1兆5,064億円となりました。

有価証券は、同680億円増加し、9,615億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当ありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

簡便な会計処理

① 減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

② 貸倒引当金の計上方法

「破綻先」、「実質破綻先」に係る債権等及び「破綻懸念先」で個別の予想損失額を引き当てている債権等以外の債権に対する貸倒引当金については、平成21年3月期の予想損失率を適用して計上しております。

③ 税金費用の計算

法人税等については、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定して適用しております。

④ 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断については、一時差異の発生状況について前連結会計年度末から大幅な変動がないと認められるため、同年度末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を適用しております。

⑤ 連結会社相互間の債権債務及び取引の相殺消去

連結会社相互間の債権債務については、合理的な範囲内で、当該債権の額と債務の額の差異の調整を行わずに相殺消去しております。

連結会社相互間の取引については、取引金額の差異を合理的な方法により相殺消去しております。

四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

該当ありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当ありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	125,396	129,280
コールローン及び買入手形	31,784	2,017
買入金銭債権	8,813	9,382
商品有価証券	25	92
有価証券	961,504	893,464
貸出金	1,506,426	1,532,315
外国為替	991	361
その他資産	25,641	22,277
有形固定資産	27,198	27,995
無形固定資産	3,281	2,743
繰延税金資産	3,575	9,226
支払承諾見返	9,506	9,883
貸倒引当金	△34,362	△33,509
資産の部合計	2,669,781	2,605,532
負債の部		
預金	2,321,133	2,299,839
譲渡性預金	141,195	112,456
コールマネー及び売渡手形	7,546	11,591
借入金	10,833	901
外国為替	72	98
その他負債	14,691	15,683
役員賞与引当金	8	22
退職給付引当金	7,069	7,141
役員退職慰労引当金	399	616
睡眠預金払戻損失引当金	355	355
偶発損失引当金	216	220
支払承諾	9,506	9,883
負債の部合計	2,513,027	2,458,810
純資産の部		
資本金	15,400	15,400
資本剰余金	8,307	8,307
利益剰余金	120,526	119,660
自己株式	△2,500	△2,497
株主資本合計	141,733	140,870
その他有価証券評価差額金	14,527	5,402
繰延ヘッジ損益	△0	△0
評価・換算差額等合計	14,527	5,402
少数株主持分	493	450
純資産の部合計	156,753	146,722
負債及び純資産の部合計	2,669,781	2,605,532

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
経常収益	15,436	14,647
資金運用収益	11,459	10,443
(うち貸出金利息)	7,907	7,170
(うち有価証券利息配当金)	3,192	3,224
役務取引等収益	1,932	1,831
その他業務収益	1,580	1,431
その他経常収益	463	940
経常費用	11,002	11,908
資金調達費用	1,894	1,120
(うち預金利息)	1,479	966
役務取引等費用	422	425
その他業務費用	1,338	1,626
営業経費	7,115	7,423
その他経常費用	233	1,312
経常利益	4,433	2,738
特別利益	191	20
収用補償金		15
償却債権取立益		5
特別損失	6	68
固定資産処分損		62
減損損失		6
税金等調整前四半期純利益	4,618	2,690
法人税、住民税及び事業税	1,276	604
法人税等調整額	347	623
法人税等合計		1,227
少数株主利益	32	43
四半期純利益	2,961	1,419

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）
該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）
該当ありません。

6. その他の情報

(1) 損益の状況 (単体)

(単位：百万円)

	当第1四半期(A) (平成22年3月期 第1四半期)	前第1四半期(B) (平成21年3月期 第1四半期)	増減 (A) - (B)	平成21年9月 中間期予想値
経常収益	13,081	13,772	△ 691	25,500
業務粗利益	10,077	10,864	△ 787	
資金利益	9,344	9,595	△ 251	
役務取引等利益	1,079	1,159	△ 80	
その他業務利益	△ 346	108	△ 454	
経費	7,180	6,874	306	
人件費	3,719	3,824	△ 105	
物件費	2,907	2,569	338	
税金	553	480	73	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	2,897	3,989	△ 1,092	
コア業務純益	3,276	3,916	△ 640	7,200
① 一般貸倒引当金繰入額	△ 229	-	△ 229	
業務純益	3,126	3,989	△ 863	
臨時損益	△ 239	192	△ 431	
② うち不良債権処理額	848	0	848	
(貸倒償却引当費用①+②-③)	619	△ 375	994	
うち株式等関係損益	419	84	335	
その他の臨時損益	189	107	82	
経常利益	2,886	4,181	△ 1,295	4,500
特別損益	△ 50	389	△ 439	
③ うち貸倒引当金取崩益	-	375	△ 375	
税引前四半期純利益	2,835	4,570	△ 1,735	
法人税、住民税及び事業税	546	1,087	△ 541	
法人税等調整額	640	442	198	
四半期(中間)純利益	1,648	3,041	△ 1,393	2,500

当四半期の業績は、平成21年5月に公表いたしました業績予想に対し、ほぼ計画どおり順調に推移しております。

※ 当第1四半期及び前第1四半期の個別財務諸表は、監査法人によるレビューの対象とはなっておりません。

(2) 金融再生法ベースの категорияによる開示 (単体)

	(単位：億円)		(参考)(単位：億円)
	平成21年6月末	平成20年6月末	平成21年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	283	267	276
危険債権	348	463	353
要管理債権	31	102	31
小計 (A)	664	833	662
正常債権	14,671	14,797	14,929
合計 (B)	15,335	15,631	15,592
開示債権比率 (A)/(B)	4.33%	5.33%	4.24%

(注) 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しております。

なお、部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合は以下のとおりとなります。

	(単位：億円)		(参考)(単位：億円)
	平成21年6月末	平成20年6月末	平成21年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	145	145	146
危険債権	348	463	353
要管理債権	31	102	31
小計 (A)	526	712	532
正常債権	14,671	14,797	14,929
合計 (B)	15,197	15,510	15,461
開示債権比率 (A)/(B)	3.46%	4.59%	3.44%

※ 資産査定による債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権 (破綻懸念先の債権)

要管理債権 (要注意先のうち、元本又は利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は約定条件を緩和している貸出債権)

(3) 自己資本比率 (国内基準)

連結

(単位：百万円)

	平成21年6月末
自己資本比率	14.50%
Tier I 比率	13.89%
基本的項目(Tier I)	142,226
補完的項目(Tier II)	6,399
控除項目	144
自己資本	148,481
リスク・アセット等	1,023,948
総所要自己資本額	40,957

(参考)

(単位：百万円)

	平成21年3月末
自己資本比率	14.20%
Tier I 比率	13.58%
基本的項目(Tier I)	140,767
補完的項目(Tier II)	6,474
控除項目	144
自己資本	147,097
リスク・アセット等	1,035,886
総所要自己資本額	41,435

単体

(単位：百万円)

	平成21年6月末
自己資本比率	14.54%
Tier I 比率	13.96%
基本的項目(Tier I)	142,349
補完的項目(Tier II)	5,898
控除項目	—
自己資本	148,247
リスク・アセット等	1,019,396
総所要自己資本額	40,775

(参考)

(単位：百万円)

	平成21年3月末
自己資本比率	14.23%
Tier I 比率	13.64%
基本的項目(Tier I)	140,703
補完的項目(Tier II)	6,127
控除項目	—
自己資本	146,831
リスク・アセット等	1,031,284
総所要自己資本額	41,251

- (注) 1. リスク・アセット等の算出において、信用リスクは「標準的手法」、オペレーショナル・リスクは「基礎的手法」を採用しております。
2. 「総所要自己資本額」は、リスク・アセット等に4%を乗じた額です。

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

(単位：億円)

	平成21年6月末		平成20年6月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	9,568	223	9,003	327
株式	602	121	808	310
債券	8,593	109	7,433	△ 12
その他	372	△ 7	761	29

(参考) (単位：億円)

平成21年3月末	
時価	評価差額
8,884	82
527	46
7,924	65
432	△ 29

- (注) 1. 上記の「評価差額」は、各期末時点の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後。）と時価との差額を計上しております。
2. 有価証券のほか、買入金銭債権も含めております。
3. なお満期保有目的の債券は、平成21年3月末及び平成21年6月末時点では保有しておりません。

また、子会社・関連会社株式で時価のあるものは、該当ありません。

(単位：億円)

	平成21年6月末		平成20年6月末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
満期保有目的の債券	—	—	9	0

(参考) (単位：億円)

平成21年3月末	
帳簿価額	含み損益
—	—

(5) デリバティブ取引 (単体)

① 金利関連取引

該当ありません。

② 通貨関連取引

(単位：億円)

区分	種類	平成21年6月末			平成20年6月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
金融商品取引所	通貨先物	—	—	—	—	—	—
	通貨スワップ	—	—	—	—	—	—
店頭	為替予約	3	△ 0	△ 0	2	△ 0	△ 0
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—

(参考) (単位：億円)

平成21年3月末		
契約額等	時価	評価損益
—	—	—
—	—	—
4	0	0
—	—	—

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

③ 株式関連取引

該当ありません。

④ 債券関連取引

該当ありません。

⑤ 商品関連取引

該当ありません。

⑥ その他

該当ありません。

(6) 総預金・貸出金等の残高 (単体)

(単位：億円)

	平成21年6月末	平成20年6月末
総預金 (含NCD、未残)	24,664	24,265
うち個人預金	17,591	17,214

(参考) (単位：億円)

平成21年3月末
24,164
17,231

(単位：億円)

	平成21年6月末	平成20年6月末
貸出金 (未残)	15,173	15,446
うち消費者ローン	3,903	3,967
うち住宅ローン	3,685	3,729

(参考) (単位：億円)

平成21年3月末
15,434
3,921
3,698

(単位：億円)

	平成21年6月末	平成20年6月末
投資信託窓口販売残高	713	906
国債窓口販売残高	1,521	1,449
合計	2,234	2,356

(参考) (単位：億円)

平成21年3月末
665
1,539
2,204

以上